炭酸ガスレーザー によるホクロ治療

炭酸ガスレーザーによる治療は 直径 6mm 以下の小さなホクロや 直径 6mm 以上でも盛り上がりのあるホクロ の治療に適しています。



メリット

ほとんど出血がなく、短時間で治療が可能で、切って縫う手術と比べて、傷痕が早く治り目立たなくなります。 (通常半年~1年で傷跡は目立たなくなりますが、肌質によって例外もあります)

治療の流れ

- ① 悪性の可能性が無いかの診察を行います。
- ② 麻酔の注射をした上で、炭酸ガスレーザーの熱でホクロの細胞を蒸散させます。
- ③ キズを早く治すために、肌色のテープ(ビジダーム)を貼って終わりです。

自宅での注意点など

○ 当日より入浴・洗顔ができます。 洗顔の前に必ずビジダームをはがし、泡立てた石鹸でキズをそっと洗ってください。 ぬるめのお湯で石鹸の泡をすすいだら、タオルで優しく水気をふきます。 キズより一回り大きく切ったビジダームを、キズに貼ります。

- ◎ 治療を受けてから2、3日は、キズからでる浸出液とビジダームが溶け合い、 白くドロっとした液体がビジダームの周囲に漏れ出てくることがあります。 その場合は、ビジダームをはがして石鹸でキズを洗い、貼り直してください。
- ◎ キズは、部位や大きさによりますが、1~3週間で治っていきます。
- ◎ 治療を受けた後、1週間後と1ヶ月後に必ず受診して下さい。 その後は再発、瘢痕形成などがあれば受診して頂きます。

